



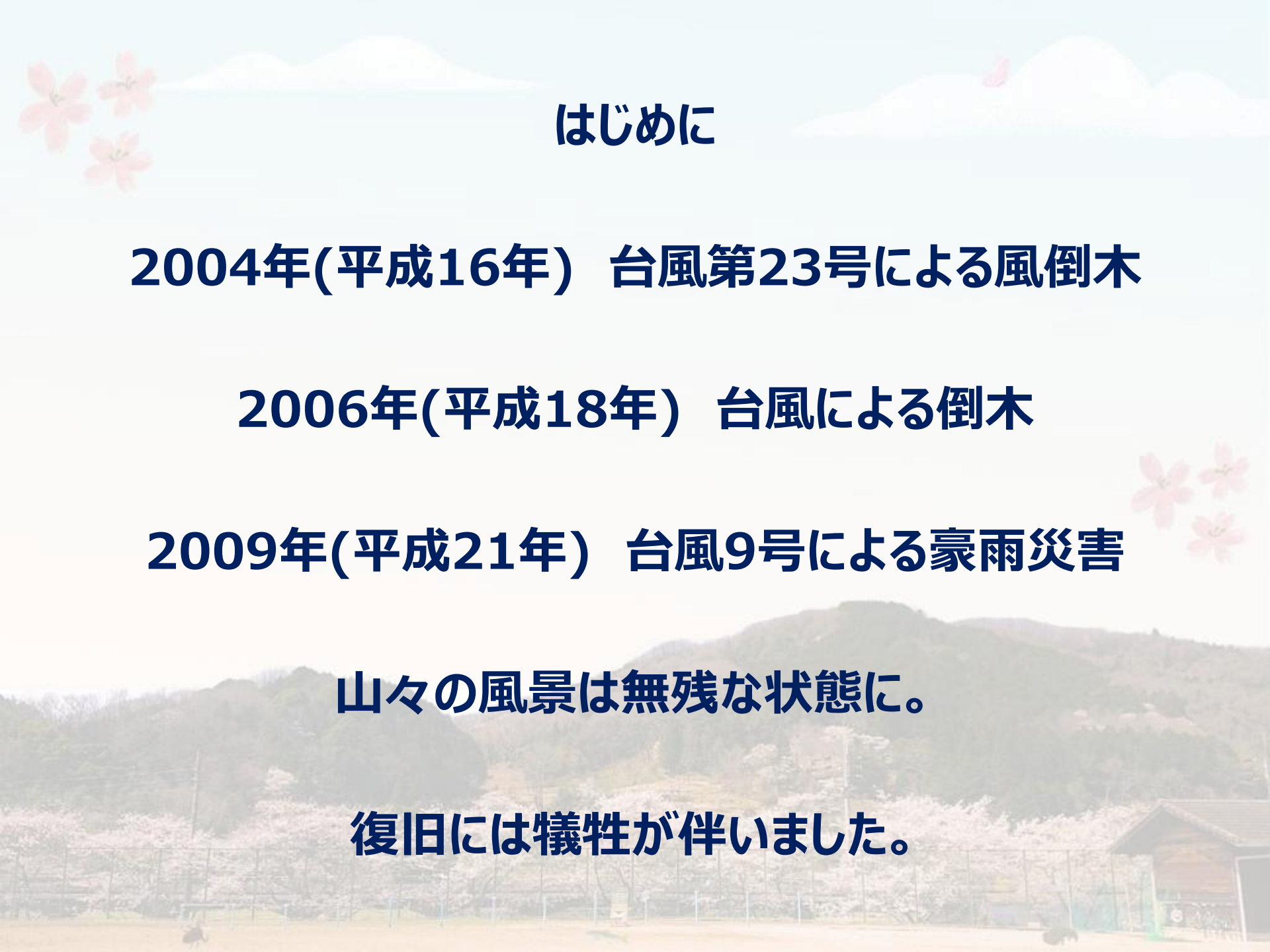
山奥で始まった山林整備 楽しい仲間たちと里山遊び

佐用町 海内

梶本 宏

木楽会（里山三昧会） 代表

やすらぎ整体療院 院長



はじめに

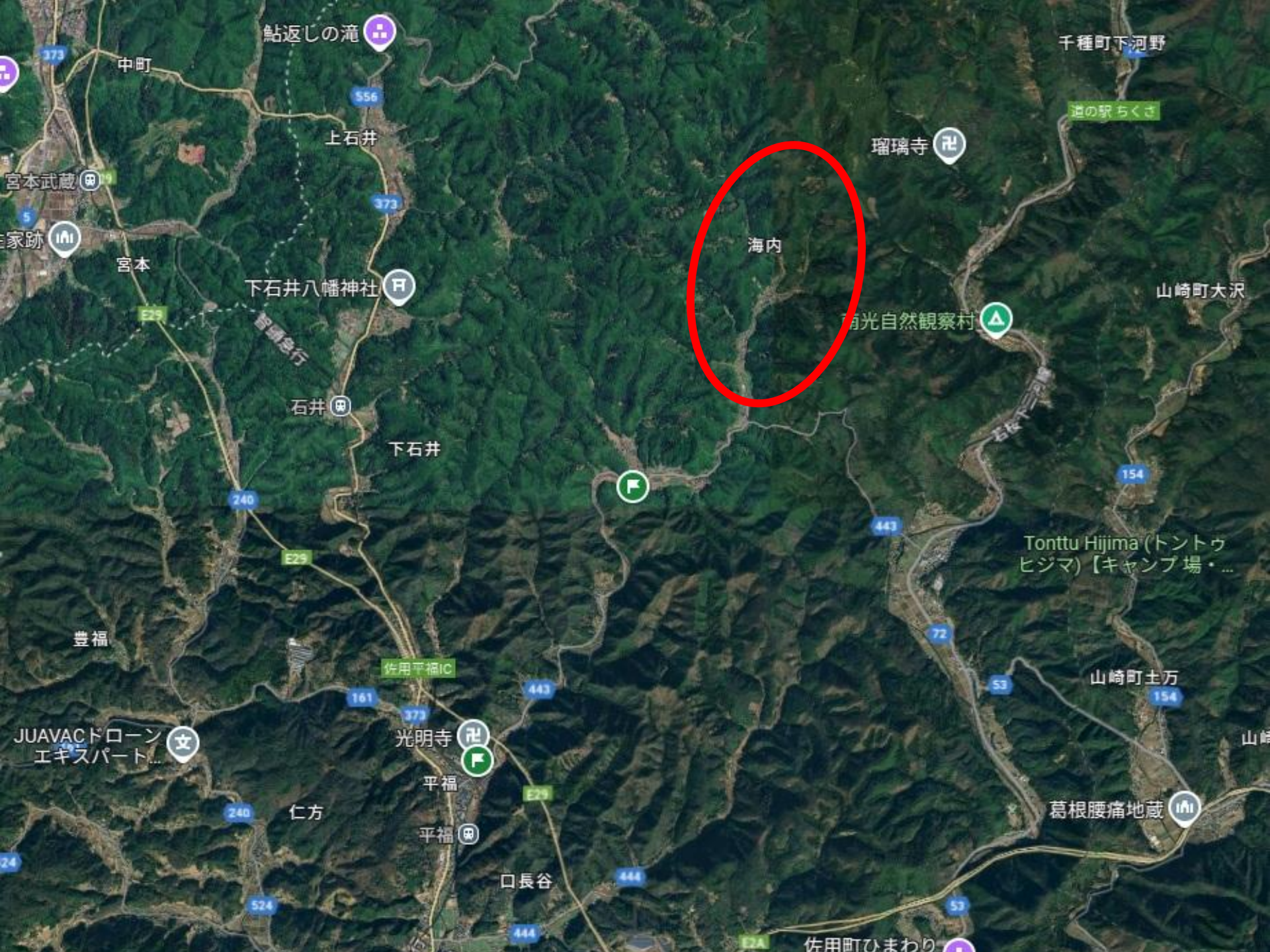
2004年(平成16年) 台風第23号による風倒木

2006年(平成18年) 台風による倒木

2009年(平成21年) 台風9号による豪雨災害

山々の風景は無残な状態に。

復旧には犠牲が伴いました。



鮎返しの滝

千種町下河野

道の駅ちくさ

瑠璃寺

海内

下石井八幡神社

南光自然観察村

山崎町大沢

石井

下石井

Tonttu Hijima (トントウ
ヒジマ) 【キャンプ場・...

豊福

佐用平福IC

山崎町土万

光明寺

平福

平福

仁方

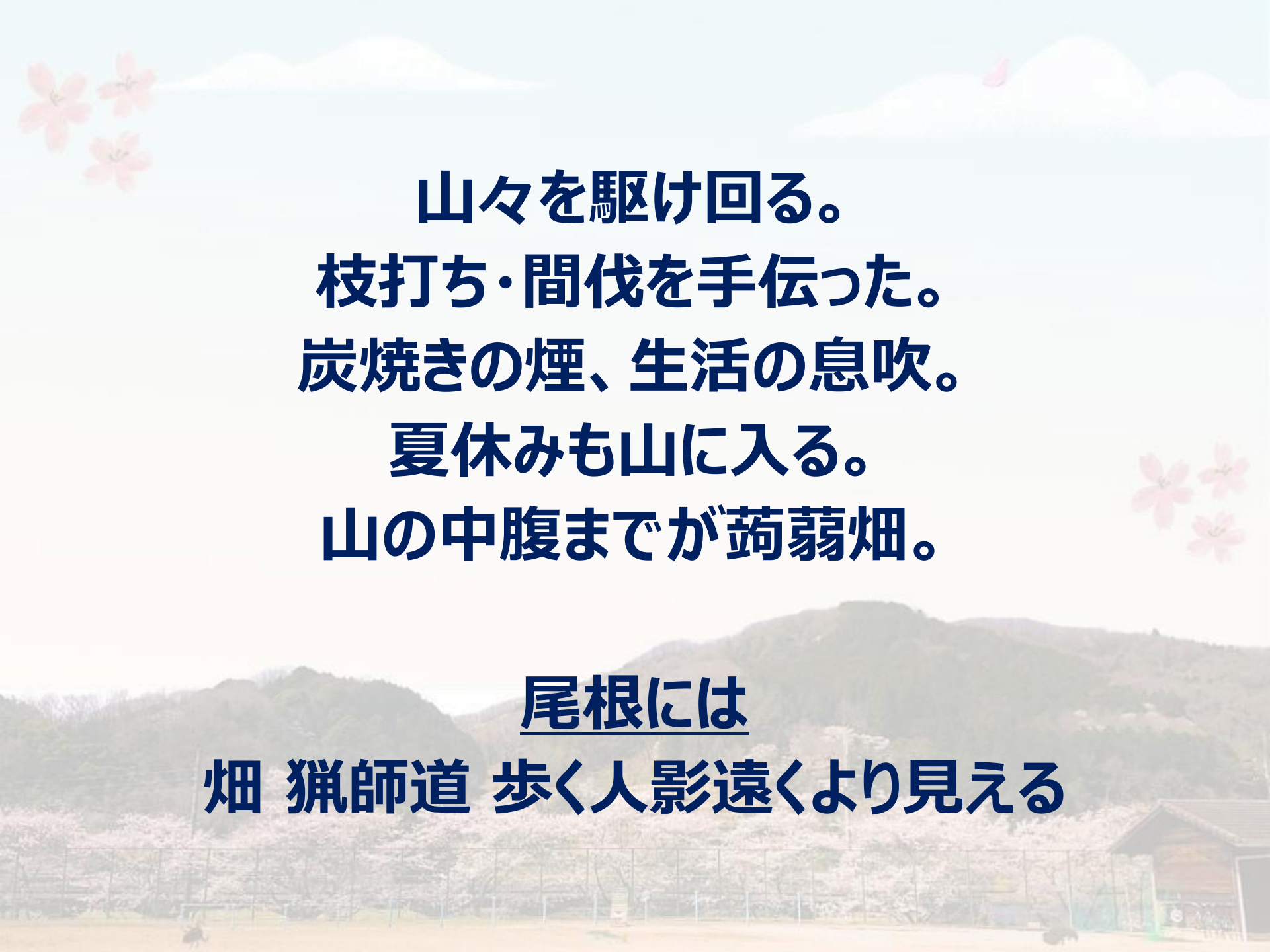
口長谷

葛根腰痛地藏

佐用町ひまわり

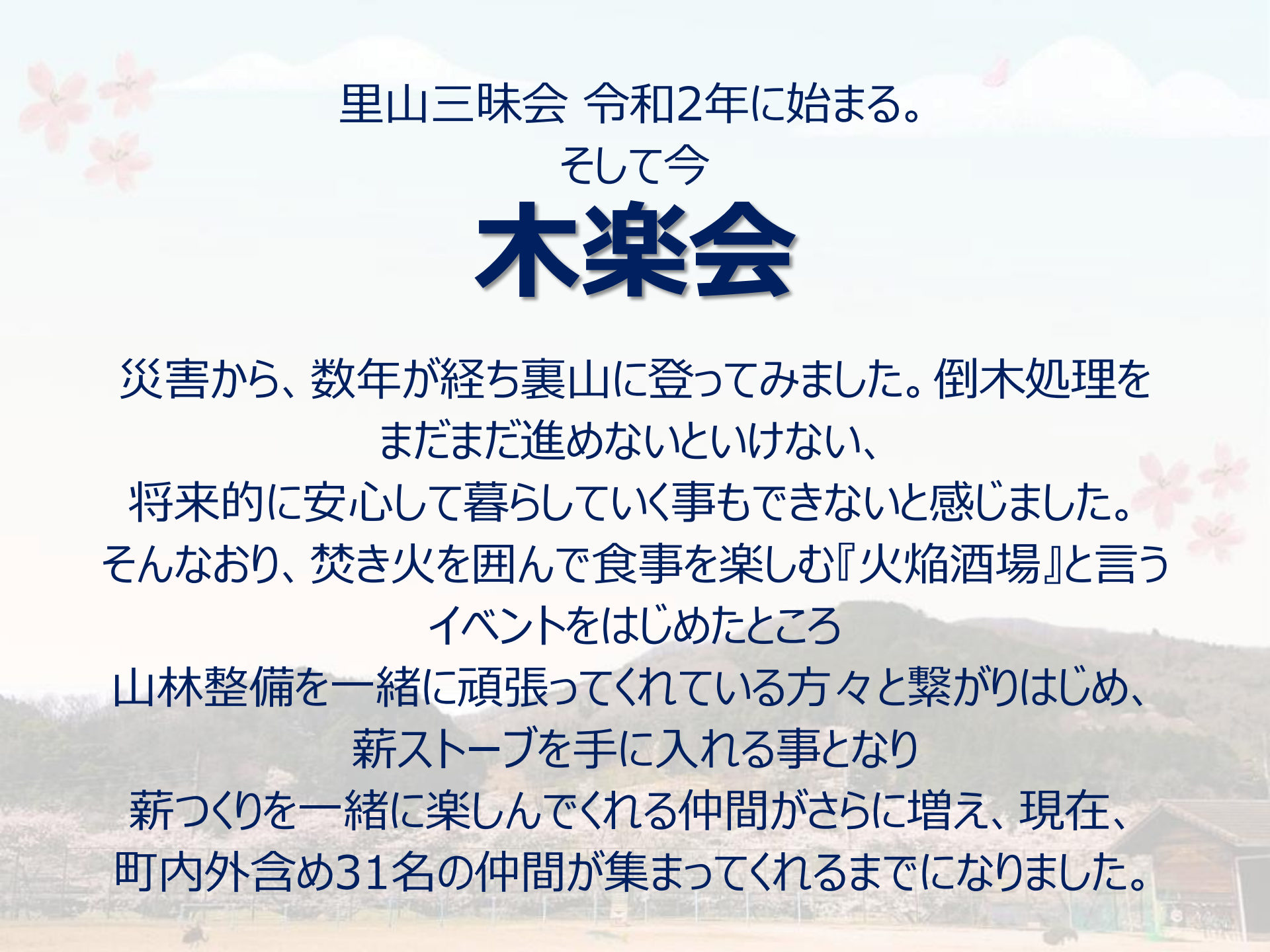
**山の思い出
幼き頃は
そのまた昔には**





山々を駆け回る。
枝打ち・間伐を手伝った。
炭焼きの煙、生活の息吹。
夏休みも山に入る。
山の中腹までが蒟蒻畑。

尾根には
畑 猟師道 歩く人影遠くより見える



里山三昧会 令和2年に始まる。

そして今

木楽会

災害から、数年が経ち裏山に登ってみました。倒木処理を
まだまだ進めないといけない、

将来的に安心して暮らしていく事もできないと感じました。
そんなおり、焚き火を囲んで食事を楽しむ『火焰酒場』と言う
イベントをはじめたところ

山林整備と一緒に頑張ってくれている方々と繋がりはじめ、
薪ストーブを手に入れる事となり

薪つくりと一緒に楽しんでもくれる仲間がさらに増え、現在、
町内外含め31名の仲間が集まってくれるまでになりました。



森林整備は危険性が高く、
駆け出しの私たちは何もかもが手探りです。
何十年も手を入れていない山々の木々は巨木が増え、
自重で倒木している箇所も多く見受けられます。



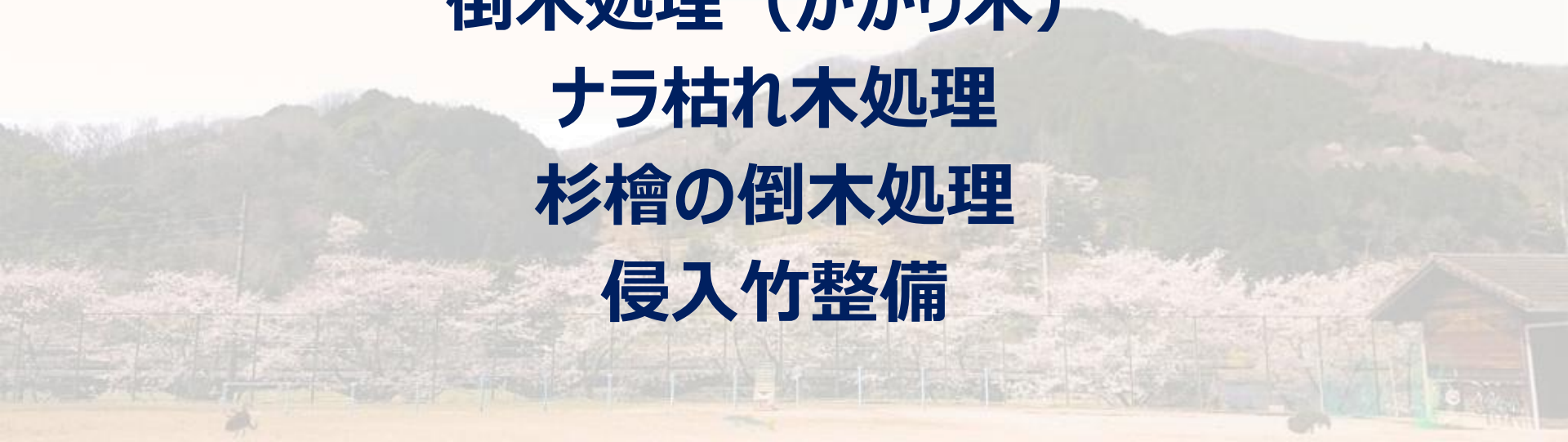
倒木処理（台風による倒木数年後）

倒木処理（かかり木）

ナラ枯れ木処理

杉檜の倒木処理

侵入竹整備





里山の恵みを楽しむイベント

ログベンチ制作／シェービングホースを使った木工教室



里山の恵みを楽しむイベント

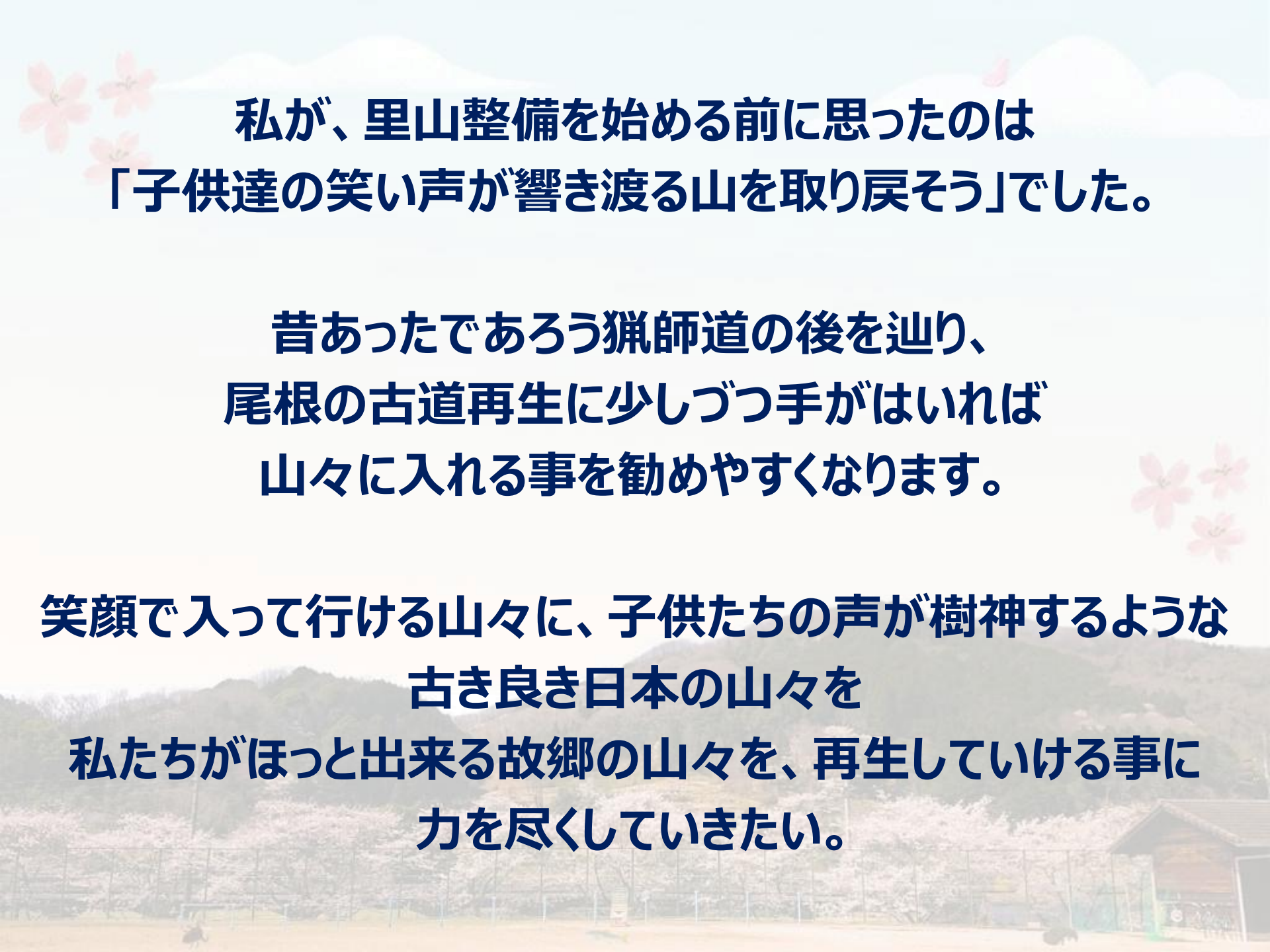
子供キャンプ そうめん流し ネジパン作り / 火焰酒場



里山の恵みを楽しむイベント

子供キャンプ（続）





**私が、里山整備を始める前に思ったのは
「子供達の笑い声が響き渡る山を取り戻そう」でした。**

**昔あったであろう猟師道の後を辿り、
尾根の古道再生に少しずつ手がはいれば
山々に入れる事を勧めやすくなります。**

**笑顔で入って行ける山々に、子供たちの声が樹神するような
古き良き日本の山々を
私たちがほっと出来る故郷の山々を、再生していける事に
力を尽くしていきたい。**